			令和 6	年度( 2024 :	年度) 年間授	· 養業計画表						
学年	3	コース	特進Z及び特進選抜(文)	選択形態	必須	科目	コミュニケーション英語皿	単位	5			
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、様々な情報を論理的に分析し、それについて発表議論するこができる。また、国際社会および多様性について理解を深める。											
使用教科書	CROWN English Comm	nunication III(三省堂)	副教材			予定時間数	175	実施時間数				
				単元	と内容	•			•			
	Lesson 1 How lar	nguage Shapes the	Way We Think	言語・思考/説明する・描写する								
	Lesson 2 Weak l	Robots		科学技術・社会 / 理由を説明する・申し込む								
	Lesson 3 Fake	News Is Everywh	ere : Beware!	情報・社会 / 助言する・提案する								
	Lesson 4 Beyon	nd What Nature I	ntends	科学技術・生き方 / 賛否を表現する								
1学期	Lesson 5 How t	o Beat Proccrasti	ination	心理・行動 / 共感する								
	Lesson 6 Today's	Treasure, Tomorro	w's Trash	環境・消費社会	/ 仮定する							
	Lesson 7 Only a	a Camera Lends l	oetween Us	平和・国際貢献	/ 理由を述べる・	説得する						
	Lesson 8 Super	Clone Cultural I	Properties	芸術・文化遺産	/ 話題を変える・	要約する						
					THE COLUMN TWO IS NOT							
	Lesson 9 Cultu	re in the Animal	Kingdom	動物・文化 / 話	題を発展させる							
	Lesson 10 Does	Money Make Yo	u Mean?	経済・社会心理 / 主張する								
	共通テスト対策			情報処理能力・判断力								
	7027777M											
2学期												
3学期												
	<u> </u>			<u>.</u>	平価							
					- 45 1-4			評価対象				
	評価の観点			評価	の趣旨		1学期末	2学期末	学年末			
1	知識。	・技能	識及び技能と関連	や重要な概念等を理解している。それらを既有の知 連付けたり活用したりする中で、概念等として理解 習得したりしている。			0	0	0			
2	思考力・判断	新力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力. 判断力.表現力等を身に付けている。				0	0	0			
3	主体的に学び	に向かう態度			カ, 判断力, 表現 組の中で, 自らの:		0	0	0			
	①			2			3					
	定期考査 80%			定期考査 40%			口頭試問 50%					
評価方法例	レポート 10%			口頭試問 30%			各種角	ễ表・まとめ	50%			
ᇚᄤᄭᄶᄞ	相互評価 5%			各種	発表・まとめ							
	- 1	各種提出 5%	6									
		<u> </u>							<u> </u>			

			令和 6	年度( 2024 :	年度) 年間授	· 養業計画表						
学年	3	コース	特進選抜(理)	選択形態	必須	科目	コミュニケーション英語皿	単位	4			
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、様々な情報を論理的に分析し、それについて発表議論するができる。また、国際社会および多様性について理解を深める。											
使用教科書	CROWN English Comm	nunication III(三省堂)	副教材			予定時間数	140	実施時間数				
				単元	と内容							
	Lesson 1 How lar	nguage Shapes the	Way We Think	言語・思考/説明する・描写する								
	Lesson 2 Weak l	Robots		科学技術・社会 / 理由を説明する・申し込む								
	Lesson 3 Fake	News Is Everywh	ere : Beware!	情報・社会 / 助言する・提案する								
	Lesson 4 Beyon	nd What Nature I	ntends	科学技術・生き方 / 賛否を表現する								
1学期	Lesson 5 How t	o Beat Proccrasti	ination	心理・行動 / 共感する								
	Lesson 6 Today's	Treasure, Tomorro	w's Trash	環境・消費社会	/ 仮定する							
	Lesson 7 Only a	a Camera Lends l	oetween Us	平和・国際貢献	/ 理由を述べる・	説得する						
	Lesson 8 Super	· Clone Cultural I	Properties	芸術・文化遺産	/ 話題を変える・	要約する						
					THE COLUMN TWO IS NOT							
	Lesson 5 How to Beat Procerastination 心理・行動 / 共感する Lesson 6 Today's Treasure, Tomorrow's Trash											
	Lesson 10 Does	Money Make Yo	u Mean?									
	702711777											
2学期												
3学期												
				i	平価							
	== (m = fn =				- 4% br.		評価対象					
	評価の観点			評価	の趣旨		1学期末	2学期末	学年末			
1	知識。	・技能	識及び技能と関連	や重要な概念等を理解している。それらを既有の知 重付けたり活用したりする中で、概念等として理解 習得したりしている。			0	0	0			
2	思考力・判断	新力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力, 判断力,表現力等を身に付けている。				0	0	0			
3	主体的に学び	に向かう態度			カ, 判断力, 表現, 組の中で, 自らの:		0	0	0			
	①			2			3					
	定期考査 80%			定期考査 40%			口頭試問 50%					
評価方法例	L	レポート 10%			口頭試問 30%		各種务	₹表・まとめ	50%			
ᇚᄤᄭᄶᄞ	相互評価 5%			各種発表・まとめ 30%								
	- 1	各種提出 5%	6									
		<u> </u>										

			令和 6	年度( 2024年	<b>拝度)</b> 年間授	業計画表					
学年	3	コース	特進Z及び特進選抜	選択形態	必須	科目	論理表現Ⅱ	単位	3		
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、 える能力を養う。										
使用教科書	Be Smart Ⅲ (いいずな書店) 副教材 予定時間数 105 実施時間数										
				単元。	と内容						
	Lesson 1			動詞 / 住みやすい街について考える							
	Lesson 2			文型 / 図書館の価値について考える							
	Lesson 3			助動詞 / 魅力のある町づくり							
1学期	Lesson 4			副詞 / 時間の過ごし方について考える							
	Lesson 5			分詞 / 新しい	スポーツや娯楽を	考える					
1 - 201	Lesson 6			比較 / 人生に	必要なものを考え	る					
	Lesson 7			後置修飾 / 人	類共通の課題につ	いて考える					
	Lesson 8			後置修飾 / 生	態系の維持につい	て考える					
学習目標	Lesson 9			前置詞 / 持続	可能なライフスタ	イルについて考 <i>え</i>	<b>こる</b>				
	Lesson 10			不定詞 / 変わ	りゆく日本の労働	力のあり方を考え	こる				
	Lesson 11			不定詞 / フェ	アトレード						
	Lesson 12			不定詞 / ボランティア活動について考える							
2学期	Lesson 13			節 / 留学について考える							
	Lesson 14			仮定法 / 英語の公用化について考える							
	Lesson 15			論理展開 / 多様性について考える							
3学期											
				<u>=</u> 1							
					гіш			 評価対象			
	評価の観点			評価の趣旨			1学期末	2学期末	学年末		
	知識・技能		12   13   13   13   14   15   15   15   15   15   15   15		1 7 707-14	21////	3 1214				
1			職及び技能と関連 したり,技能を習			忍寺とし〔理解	0	0	0		
				C		V = 1 = 1					
			知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力 判断力,表現力等を身に付けている。		<b>必要な忠考刀</b> ,	0		0			
(2)							0	0	0		
			知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付け								
3				向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しよ			0	0	0		
	1			2			3				
	定期考査 80%			定期考査 40%			口頭試問 50%				
評価方法例	レポート 10%			口頭試問 30%				各種発表・まとめ 50%			
	相互評価 5%			各種発表・まとめ 30%							
	1	各種提出 5%	6								
1											

			令和 64	年度( 2024 年	∈度) 年間打	授業計画表						
学年	3	コース	特進選抜(文)	選択形態	必須	科目	英語探求	単位	3			
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。								法を工夫し、伝			
使用教科書			副教材			予定時間	数 105	実施時間数				
	単元と内容											
1学期	グループディスカ	コッション		日本企業の世界への進出の可能性を模索する。								
	国公立2次試験対	策		国公立大学の入試問題の解法を研究する。								
1 <del>1 //</del>												
	プレゼンテーショ	ン		自身の将来像につ	ついて、英語で何	云達する						
	国公2次試験対策	ŧ		国公立大学の入詞	は問題の解法を4	研究する。						
2学期												
3学期	英様の英日を世界に支え十分を含え											
			1	評	価		1	==				
評価の観点			評価の趣旨			1学期末	評価対象	I				
ZZ 45		翌得すべき知識と	7.40 ナベスかめ い手不ち棚 今年 ナロター インフェスト・サモのかっ				2学期末	学年末				
1	知識。	・技能	識及び技能と関連	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。				0	0			
2	思考力・判断	新力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力, 判断力,表現力等を身に付けている。				0	0	0			
3	主体的に学び	に向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。					0	0			
	1)			2				3				
	Į.	定期考査 40	%	定期考査 40%				口頭試問 50%				
評価方法例	L	レポート 10%			口頭試問 30%			種発表・まとめ	50%			
ᇚᄤᄭᄷᄞ	パフォーマンス 45%			各種	発表・まとめ							
	各種提出 5%											
								<u> </u>				